

平成28年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年10月30日

上場会社名 黒崎播磨株式会社

上場取引所 東福

コード番号 5352 URL http://www.krosaki.co.jp/

代表者 (役職名)取締役社長

(氏名) 伊倉 信彦

問合せ先責任者(役職名)執行役員総務人事部長(氏名)竹下正史

(氏名) 竹下 正史 TEL 093-622-7224 配当支払開始予定日 平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

平成27年11月10日

(1) 連結経営成績(累計)

四半期報告書提出予定日

(%表示は、対前年同四半期増減率)

77 是情性自然限(素明7								
	売上和	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 半期純	帰属する四 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	58,297	8.7	2,592	35.9	2,568	42.6	1,699	49.3
27年3月期第2四半期	53,615	9.7	1,907	78.5	1,800	51.8	1,138	35.2

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 366百万円 (△77.5%) 27年3月期第2四半期 1,633百万円 (89.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
28年3月期第2四半期	20.15	_
27年3月期第2四半期	13.49	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	102,143	45,983	
27年3月期	103,048	45,979	40.4

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 41,823百万円 27年3月期 41,668百万円

2. 配当の状況

2. 10 10 10 100	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭		
27年3月期	_	2.00	_	3.00	5.00		
28年3月期	_	3.00					
28年3月期(予想)				_	_		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の期末配当方針につきましては、平成28年3月期第3四半期決算発表時に判断し、公表する予定といたします。

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上和	高	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主/ 当期純	こ帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	116,000	5.0	4,700	22.3	4,600	22.7	2,900	80.9	34.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	91,145,280 株	27年3月期	91,145,280 株
28年3月期2Q	6,792,380 株	27年3月期	6,779,495 株
28年3月期2Q	84,357,780 株	27年3月期2Q	84,367,620 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業期予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当匹	半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・	2
		経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2.	サマ	リー情報(注記事項)に関する事項・・・・・・・・・・	3
	(1)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・	3
3.	四半	- 期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1)	四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ6.3%減の5,207万トンとなりましたが、当社グループでは、海外子会社の売上高の増加により、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ8.7%増収の582億97百万円となりました。

損益については、売上高の増加及びコストダウンの取り組みを進めたことにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ35.9%増益の25億92百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ42.6%増益の25億68百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ49.3%増益の16億99百万円となりました。

これにより、1株当たり四半期純利益は、前年同四半期連結累計期間の13円49銭から、当第2四半期連結累計期間では20円15銭となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振 替高は含まれていません。また、セグメント利益は営業利益ベースです。

「耐火物事業]

海外子会社の売上高の増加により、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ7.5%増収の466億52百万円となりました。また、売上高の増加及びコストダウンの取り組みを進めたことにより、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ49.3%増益の16億61百万円となりました。

「ファーネス事業〕

工事案件の受注増により、ファーネス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ17. 6%増収の80億32百万円となりました。また、売上高の増加及び工事案件の利益率改善により、 セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.8%増益の4億28百万円となりました。

[セラミックス事業]

セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ6.9%増収の27億21百万円となりました。しかし、高付加価値製品の売上構成比が減少したことにより、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ90.0%減益の7百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.6%減収の4億55百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ71.1%増益の3億77百万円となりました。

「その他〕

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ23.5%増収の4億35百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ71.0%増益の35百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月31日に公表した平成28年3月期通期連結業績予想のうち、営業利益、経常利益及び 親会社株主に帰属する当期純利益に係る予想を、本日(平成27年10月30日)修正しています。

なお、粗鋼生産量の変動により耐火物需要も変動し、その結果、業績予想値が大きく変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
発産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 407	3, 529
受取手形及び売掛金	27, 980	30, 277
商品及び製品	10, 091	9, 142
仕掛品	2, 914	2, 982
原材料及び貯蔵品	6, 209	5, 849
繰延税金資産	950	1,022
その他	2, 790	2, 388
貸倒引当金	△82	△95
流動資産合計	54, 261	55, 097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38, 998	38, 948
減価償却累計額	△28, 191	△28, 528
建物及び構築物(純額)	10, 806	10, 419
機械装置及び運搬具	59, 274	59, 503
減価償却累計額	△50, 719	△51, 032
機械装置及び運搬具(純額)	8, 554	8, 470
工具、器具及び備品	4, 717	4, 59
減価償却累計額	△4, 026	△3, 96
工具、器具及び備品(純額)	690	63
土地	7, 522	7, 45
建設仮勘定	519	398
有形固定資産合計	28, 094	27, 378
無形固定資産		
のれん	7, 373	6, 742
その他	749	65
無形固定資産合計	8, 122	7, 39
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 555	6, 909
長期貸付金	178	183
退職給付に係る資産	2, 677	3, 03
繰延税金資産	291	272
その他	1,908	1,917
貸倒引当金	△41	$\triangle 42$
投資その他の資産合計	12, 570	12, 269
固定資産合計	48, 787	47, 046
資産合計	103, 048	102, 143

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17, 531	17, 127
短期借入金	14, 208	8, 099
未払法人税等	228	768
繰延税金負債	_	11
賞与引当金	1, 978	2,011
工事損失引当金	22	112
その他	4, 848	4, 234
流動負債合計	38, 818	32, 365
固定負債		
長期借入金	11,817	17, 539
繰延税金負債	1,838	1,844
役員退職慰労引当金	508	388
製品保証引当金	4	4
退職給付に係る負債	537	585
負ののれん	178	143
資産除去債務	25	25
その他	3, 340	3, 265
固定負債合計	18, 250	23, 794
負債合計	57, 069	56, 159
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 537	5, 537
資本剰余金	5, 138	5, 138
利益剰余金	28, 628	30, 059
自己株式	△1,575	△1,579
株主資本合計	37, 729	39, 156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 974	1,546
繰延ヘッジ損益	8	2
為替換算調整勘定	1, 909	1,063
退職給付に係る調整累計額	46	54
その他の包括利益累計額合計	3, 939	2, 667
非支配株主持分	4, 310	4, 159
純資産合計	45, 979	45, 983
負債純資産合計	103, 048	102, 143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日
	至 平成26年9月30日)	至 平成27年9月30日)
売上高	53, 615	58, 297
売上原価	44, 718	48, 252
売上総利益	8,896	10, 045
販売費及び一般管理費	6, 988	7, 452
営業利益	1,907	2, 592
営業外収益		
受取利息	14	20
受取配当金	84	72
負ののれん償却額	36	35
為替差益	135	272
持分法による投資利益	12	12
その他	156	84
営業外収益合計	440	497
営業外費用		
支払利息	365	327
その他	180	193
営業外費用合計	546	521
経常利益	1,800	2, 568
特別利益		
固定資産売却益	7	11
投資有価証券売却益	_	24
その他		6
特別利益合計	46	42
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	14	12
その他	1	9
特別損失合計		23
税金等調整前四半期純利益	1,831	2, 587
法人税、住民税及び事業税	520	675
法人税等調整額	139	153
法人税等合計	660	828
四半期純利益	1, 171	1, 759
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 138	1, 699

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	1, 171	1, 759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	564	△428
繰延ヘッジ損益	$\triangle 0$	$\triangle 5$
為替換算調整勘定	△87	△975
退職給付に係る調整額	16	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	9
その他の包括利益合計	462	△1, 392
四半期包括利益	1,633	366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 590	427
非支配株主に係る四半期包括利益	42	△60

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

> (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。